

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】令和5年7月19日(2023.7.19)

【国際公開番号】WO2021/014264

【出願番号】特願2021-534841(P2021-534841)

【国際特許分類】

G 0 9 F 9/30(2006.01)

G 0 9 F 9/00(2006.01)

G 0 2 F 1/1333(2006.01)

G 0 2 F 1/1368(2006.01)

G 0 6 F 3/041(2006.01)

H 0 4 W 16/28(2009.01)

10

【F I】

G 0 9 F 9/30 3 3 6

G 0 9 F 9/30 3 3 8

G 0 9 F 9/30 3 4 0

G 0 9 F 9/30 3 4 9 Z

G 0 9 F 9/30 3 0 8 Z

G 0 9 F 9/00 3 6 6 A

G 0 2 F 1/1333

G 0 2 F 1/1368

G 0 6 F 3/041 4 1 0

G 0 6 F 3/041 4 9 5

H 0 4 W 16/28

20

【手続補正書】

【提出日】令和5年7月10日(2023.7.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

30

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

表示素子を有する複数の画素が設けられた第1基板と、
 複数の第1開口が設けられた第1導電層を有する第2基板と、を有し、
 前記第1導電層は、無線信号を送受信することができるアンテナの機能を有し、
 前記画素と、前記第1開口と、は、互いに重なる領域を有する表示装置。

40

【請求項2】

表示素子を有する複数の画素が設けられた第1基板と、
 複数の第1開口が設けられた第1導電層と、トランジスタを有する素子層と、を有する
 第2基板と、を有し、
 前記第1導電層は、無線信号を送受信することができるアンテナの機能を有し、
 前記トランジスタは、前記無線信号を増幅することができる増幅器の機能を有し、
 前記画素と、前記第1開口と、は、互いに重なる領域を有する表示装置。

【請求項3】

表示素子を有する複数の画素が設けられた第1基板と、
 複数の第1導電層と、複数の第2導電層と、トランジスタを有する素子層と、を有する
 第2基板と、を有し、

50

前記第 1 導電層は、無線信号を送受信することができるアンテナの機能を有し、
 前記複数の第 1 導電層の各々は、複数の第 1 開口を有し、
 前記複数の第 2 導電層の各々は、複数の第 2 開口を有し、
 前記複数の第 2 導電層は、前記複数の第 1 導電層の間を埋めるように配置され、
 前記トランジスタは、前記無線信号を増幅することができる増幅器の機能を有し、
 前記画素と、前記第 1 開口と、前記第 2 開口とは、互いに重なる領域を有する表示装置

【請求項 4】

請求項 3 において、

前記第 2 導電層は、タッチセンサの電極として機能する表示装置。

10

【請求項 5】

請求項 3 または 4 において、

前記トランジスタは、チャンネル形成領域に金属酸化物を有する半導体層を有する、表示装置。

【請求項 6】

請求項 5 において、

前記金属酸化物は、In と、Ga と、Zn と、を含む、表示装置。

【請求項 7】

請求項 2 乃至 6 のいずれか一において、

前記トランジスタは、前記第 1 導電層と互いに重なる領域を有する、表示装置。

20

【請求項 8】

請求項 1 乃至 7 のいずれか一において、

前記第 1 導電層は、第 1 無線信号を送受信することができるアンテナの機能を有する第 3 導電層と、第 2 無線信号を送受信することができるアンテナの機能を有する第 4 導電層と、を有し、

前記第 3 導電層の形状は、前記第 4 導電層の形状と異なる、表示装置。

【請求項 9】

請求項 1 乃至 8 のいずれか一において、

前記第 2 基板は、ガラス基板である、表示装置。

【請求項 10】

30

請求項 1 乃至 8 のいずれか一において、

前記第 2 基板は、可撓性を有する基板である、表示装置。

40

50